（公財）広島観光コンベンションビューロー
Monthly News 2023年9月(Vol.342)

HIROSHIMA,JAPAN Meeting Resolutions

飲食店・宿泊施設向けベジタリアン対応セミナーを開催

当ビューローでは、9月28日(木)･29日(金)に飲食店･宿泊施設向けベジタリアン対応セミナー「観光客のヴィーガン需要急増中！～観光客の生の声から実例を交えたメニューの紹介まで～」を開催します。その中で、外国人観光客からのニーズが高いベジタリアン対応など食の多様化について、さまざまな切り口から紹介します。

【内容】

●ヴィーガン・ベジタリアン対応の基礎知識
●実際に取り組んでいる飲食店からの実例紹介
●食品メーカーからの対応食材の紹介

【開催概要】

●日時：9月28日(木)・29日(金)14:00-17:00（出入り自由）
●会場：広島観光コンベンションビューロー大会議室
（広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階）
●参加費：無料（要事前申込）
●申込方法ほか詳しくは https://www.hiroshimacvb.jp/info/news/2431.html
電話でのお問合せ 082-554-1814（魅力創造部 受入態勢整備担当）

今月のひろコミュ―「広島市現代美術館「アルフレド・ジャー展」鑑賞会を開催

観光事業者の連携の場、オール広島観光コミュニティ（ひろコミュ）では7月25日（火）に「第11回ヒロシマ賞受賞記念 アルフレド･ジャー展」鑑賞会を開催し、26人の参加がありました。

同館のアートナビゲーターの解説を受けながら、ジャー展やコレクション展、屋外展示作品も鑑賞し、参加者からは「解説を受けることで作品の意図がよく分かった」「海外のお客様の魅力的な訪問先になる」などの感想がありました。また、今回は、株式会社ソアラサービス様と平安衣裳･着物よそおい体験所 みやじま紅葉の賀様によるプレゼンテーションも実施し、メンバー間の情報交換を行いました。

今後も、ひろしま美術館「ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者」鑑賞会など、メンバー向けの様々な事業を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

ひろコミュではメンバーを随時募集しています。詳しくは以下のURLをご覧ください。

https://www.hiroshimacvb.jp/info/news/2239.html （魅力創造部 受入態勢整備担当）

令和５年度食中毒予防啓発パレードに、２０２２広島観光親善大使が参加

８月１日(火)、広島市中区本通において、夏期に多発しやすい細菌性食中毒の予防をＰＲするため、広島市と（一社）広島市食品衛生協会の共催による啓発パレードが行われ、広島観光親善大使も参加しました。

パレードは、広島市消防音楽隊の演奏に合わせて行われたこともあり、立ち止まったり、カメラを向けられるなど、通りを行き交う多くの方々に関心を持っていただくことができました。

食中毒予防の３原則は、食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」です。暦は９月になりましたが、引き続き暑い日が続くと思われます。飲食業に携わっておられる方々だけでなく、ご自宅においても、皆様どうぞご注意ください。(魅力創造部 魅力創造担当)

北広島市子ども大使が平和の尊さを学ぶため来広

８月５日（土）・６日（日）に、北海道北広島市の子ども大使（大使 14 人、引率４人）が、４年ぶりに広島市に来られました。

広島市からの移住者が多い北広島市とは、46 年に及ぶ親善交流を行っています。今回もその一環として来広されたもので、大使一行は、８月５日に嚴島神社等を見学、その後、平和記念公園でボランティアガイドによる説明を受けながら見学するとともに千羽鶴を献納し、平和記念資料館を見学しました。６日は、平和記念式典に参列、原爆死没者に哀悼の意を表し、世界恒久平和の実現を祈念するなど２日間にわたる平和学習を終え、無事、北広島市に帰られました。

今回の学習の成果を各学校で発表されると伺っており、被爆の実相や平和の大切さが一人でも多くの方に広まることを願います。（魅力創造部 魅力創造担当）

「ピースメッセージとうろう流し」が開催

８月６日 (日) の夜、広島市商店街連合会の皆さんが中心となって、元安川や太田川放水路等で、原爆、戦災、一般死没者の霊を慰めるとともに、広く世界へ平和のメッセージを発信し、恒久平和を祈願する「ピースメッセージとうろう流し」が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年までは縮小開催や中止となっていましたが、４年ぶりに自分の手でとうろうを流す「手流し流灯」が再開されました。

当日は、Ｇ７広島サミットが開催されたため、たくさんの外国人の方も平和を祈ってとうろう流しに参加されていました。

広島祭委員会（事務局分室：当ビューロー）では、とうろう流しが円滑に行われるよう、とうろうの回収作業などのサポートをしました。（主催：広島祭委員会、広島市商店街連合会、中国新聞社）

（魅力創造部 にぎわいづくり担当）

叡啓大学からインターンシップを受入

８月 17 日（木）から 30 日（水）まで、当ビューローのインターンシップとして叡啓大学からソーシャルシステムデザイン学部２年生２人の受入れを行いました。２週間の日程の中で、MICE や観光に関する当ビューローの事業を学ぶとともに、「広島国際会議場周辺ランチマップ」の作成、ロケの見学や「酒蔵体験ツアー」セミナー開催の補助など、職員の指導の下で実際の業務にも携わっていただきました。最終日には、課題として取り組んだ「広島観光のモデルコースづくり」についてプレゼンテーションを行っていただき、若い感性を生かした斬新なプランは職員に大好評で、今後の事業推進の参考にもなりました。

インターンシップ終了後のアンケートでは、「大学生活の中では経験できないような貴重な実習を体験することができた。」「観光という分野に様々な角度からたくさんの人が関わっているということを知り、将来観光に携わりたいという気持ちが大きくなった。」という感想をいただきました。

参加した学生さんにとって、当ビューローでのインターンシップが広島の MICE・観光への関心を深めていただくとともに、職業意識を向上させる機会となったことを大変嬉しく思います。（企画総務部）

インボイス制度に関するお知らせ

10 月１日 (日) から、複数税率に対応した消費税額の仕入税額控除の方式として、適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が開始されます。それに伴い付与される適格請求書発行事業者としての当ビューローの登録番号については、以下のとおりです。

当ビューローの登録番号：Ｔ２２４０００５０１２５３５

発行　（公財）広島観光コンベンションビューロー　URL https://www.hiroshimacvb.jp/

〒 730-0011　広島市中区基町５-44 広島商工会議所ビル６階

TEL　企画総務部　082-554-1861　　MICE 推進部　082-554-1862　　FAX（各部共通）082-554-1815

魅力創造部　魅力創造担当 082-554-1811、観光客誘致担当 082-554-1812

受入態勢整備担当 082-554-1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813